温度調節器(デジタル調節計) ベーシックタイプ

E5CN/E5CN-U (48×48mmサイズ)

CSM_E5CN_E5CN-U_DS_J_4_2

48mm角の汎用温度調節器がリニューアル&機能/性能アップ。指示精度向上、予防保全機能追加でさらなる進化

- 指示精度　熱電対入力 ±0.3%PV(従来品 ±0.5%PV)
  Pt入力 ±0.2%PV(従来品 ±0.5%PV)
  アナログ入力 ±0.2%FS(従来品 ±0.5%FS)
- 形E5CN-U(プラグインタイプ)にアナログ入力タイプと電流出力タイプを新機種として追加
- PV/SVステータス表示機能追加で温度調節器の状態(オート/マニュアル、RUN/STOP、警報発生)をわかりやすくPV/SVと交互表示可能
- 制御出力ON/OFF回数カウント機能追加で温度調節器内部リレーの予防保全が可能

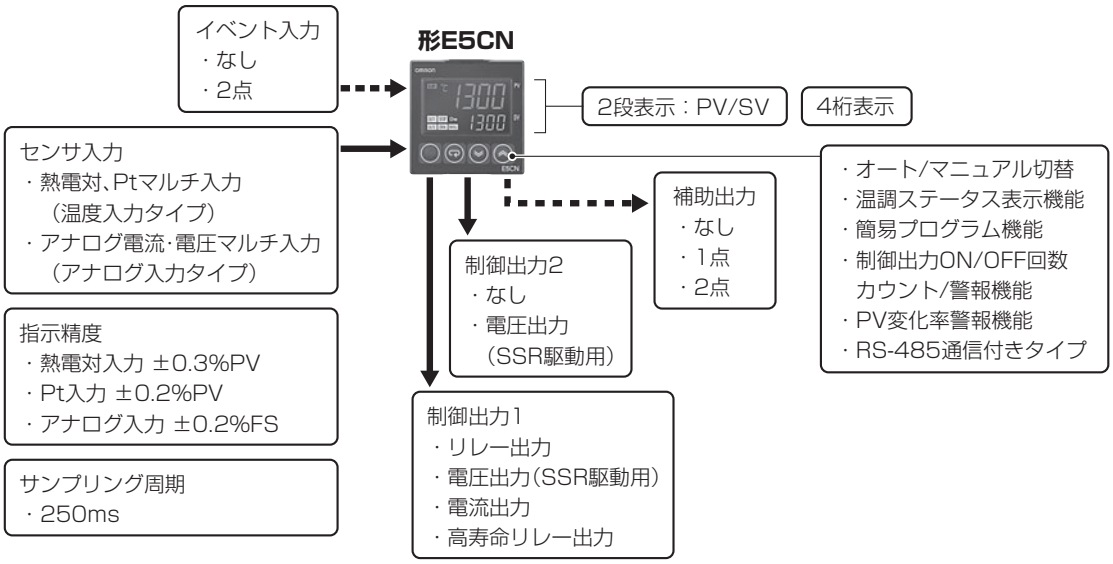
48×48mmサイズ
形E5CN

48×48mmサイズ
形E5CN-U

⚠ 「**サーマックNEO 共通の注意事項**」をご覧ください。

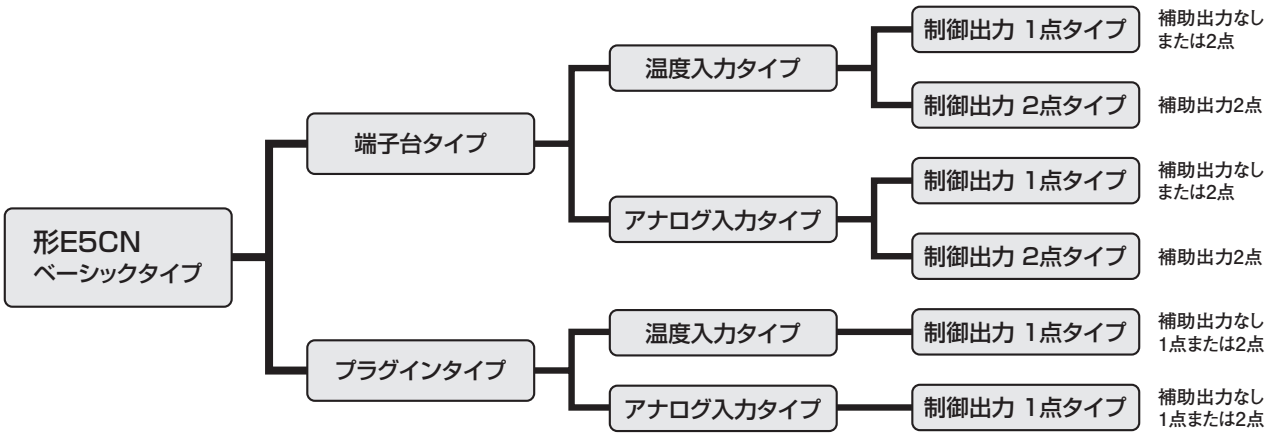
操作については、「**サーマックNEO 新・形E5CN/E5AN/E5EN 操作編 〔ベーシックタイプ〕**」をご覧ください。

主な入出力機能



このカタログは製品を選定いただくためのガイドです。
ご使用上の注意事項など、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ず下記のユーザーズマニュアルをお読みください。
「形E5CN/E5AN/E5EN/E5GN デジタル調節計 ユーザーズマニュアル」(カタログ番号：SGTD-734)
「形E5CN/E5AN/E5EN/E5GN デジタル調節計 通信マニュアル」(カタログ番号：SGTD-736)
PDF版ユーザーズマニュアルは以下のサイトからダウンロードができます。
www.fa.omron.co.jp

ラインアップ



注. 制御出力1点タイプ(補助出力1点、2点)あるいは制御出力2点タイプは、加熱冷却制御用として使用できます。

形式構成

形式基準

形E5CN-□□□□□□□□-□-□
①②③④⑤⑥⑦⑧ ⑨ ⑩

形式	① 制御出力1	② 制御出力2	③ 補助出力点数 ＊1	④ オプション1	⑤ オプション2	⑥ 入力種別	⑦ 電源電圧	⑧ 端子形状	⑨ ケース色	⑩ 通信プロトコル	内容
E5CN											48×48サイズ ベーシックタイプ
	R										リレー出力
	Q										電圧出力(SSR駆動用)
	C										電流出力
	Y										高寿命リレー出力 (トライアック) ＊2
		詰め									なし
		Q									電圧出力(SSR駆動用)
			詰め								なし
			1								1点
			2								2点
				詰め							なし
				H							単相ヒータ用断線・ SSR故障・過電流検出機能
				HH							単相または三相ヒータ用断線・ SSR故障・過電流検出機能
				P							形ES1B用電源
				PH							形ES1B用電源/単相ヒータ用断線・ SSR故障・過電流検出機能
					詰め						なし
					B						イベント入力2点
					03						RS-485通信付き
						T					熱電対/測温抵抗体マルチ入力
						L					アナログ電流・電圧マルチ入力
							詰め				AC100～240V
							D				AC/DC24V
								詰め			端子台タイプ
								U			11ピン(プラグインタイプ)
									詰め		黒
									W		シルバー
										詰め	なし
										FLK	CompoWay/F対応

注. 上記形式基準で構成されるすべての機種を製作することはできません。ご購入される場合、「**種類**／**標準価格**」(3～9 **ページ**)を参照の上、選定ください。
＊1. 補助出力とは、警報または簡易演算結果を出力できる接点出力です。
＊2. 高寿命リレー出力は、閉路時・しゃ断時にトライアックで開閉するため、DC負荷を接続してご使用される場合、出力がOFFしません。
必ずAC負荷を接続してご使用ください。詳細は、10 **ページ**の「**定格**」欄で条件をご確認ください。

種類／標準価格 (◎印の機種は標準在庫機種です。無印(受注生産機種)の納期についてはお取引き商社にお問い合わせください。)

本体

●端子台タイプ

温度入力タイプ

制御出力1点タイプ(電源AC100～240V用)

ケース色	制御出力	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式 (新旧形式の変更はありません)	新形式	標準価格 (￥)
黒	リレー出力	標準	—	——	——	——	——	右に同じ	**◎形E5CN-RT**	15,000
		標準または加熱冷却	2点					右に同じ	**◎形E5CN-R2T**	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			右に同じ	**◎形E5CN-R2HBT**	22,000
					——		RS-485	右に同じ	**◎形E5CN-R2H03T-FLK**	29,000
				単相または三相ヒータ用検出機能				右に同じ	**◎形E5CN-R2HH03T-FLK**	30,000
				単相ヒータ用検出機能/形ES1B用電源			——	右に同じ	**形E5CN-R2PHT**	24,000
				形ES1B用電源	2点			右に同じ	**形E5CN-R2PBT**	22,000
					——		RS-485	——	**形E5CN-R2P03T-FLK**	29,000
	高寿命リレー出力	標準または加熱冷却	2点	——	——	——	——	右に同じ	**形E5CN-Y2T**	22,000
				単相ヒータ用検出機能			RS-485	右に同じ	**形E5CN-Y2H03T-FLK**	31,000
					2点		——	右に同じ	**形E5CN-Y2HBT**	24,000
				単相または三相ヒータ用検出機能	——		RS-485	右に同じ	**形E5CN-Y2HH03T-FLK**	32,000
	電圧出力(SSR駆動用)	標準	—	——	——	——	——	右に同じ	**◎形E5CN-QT**	15,000
		標準または加熱冷却	2点					右に同じ	**◎形E5CN-Q2T**	20,000
				単相ヒータ用検出機能			RS-485	右に同じ	**◎形E5CN-Q2H03T-FLK**	29,000
					2点		——	右に同じ	**◎形E5CN-Q2HBT**	22,000
				単相または三相ヒータ用検出機能	——		RS-485	右に同じ	**◎形E5CN-Q2HH03T-FLK**	30,000
				単相ヒータ用検出機能/形ES1B用電源			——	右に同じ	**形E5CN-Q2PHT**	24,000
				形ES1B用電源	2点			右に同じ	**形E5CN-Q2PBT**	22,000
					——		RS-485	——	**形E5CN-Q2P03T-FLK**	29,000
	電流出力	標準	—	——	——	伝送出力可能(制御出力を使用)	——	右に同じ	**◎形E5CN-CT**	20,000
		標準または加熱冷却	2点					右に同じ	**◎形E5CN-C2T**	23,000
					2点			右に同じ	**◎形E5CN-C2BT**	25,500
					——		RS-485	右に同じ	**◎形E5CN-C203T-FLK**	32,500
				形ES1B用電源	2点		——	——	**形E5CN-C2PBT**	26,000
シルバー	リレー出力	標準	—	——	——	——	——	——	**◎形E5CN-RT-W**	15,000
		標準または加熱冷却	2点					——	**◎形E5CN-R2T-W**	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			——	**◎形E5CN-R2HBT-W**	22,000
					——		RS-485	——	**◎形E5CN-R2H03T-W-FLK**	29,000
				単相または三相ヒータ用検出機能	——			——	**形E5CN-R2HH03T-W -FLK**	30,000

＊1. 加熱冷却制御機能を使用する場合、補助出力を制御出力(冷却側)として使用します。
その場合、使用できる補助出力点数は1点減ります。また、制御出力(冷却側)の信号はリレー出力となります。

＊2. 伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、補助出力を使用し(補助出力なしタイプは、該当しません)、制御出力の信号はリレー出力となります。
使用できる補助出力点数は1点減ります。

制御出力1点タイプ（電源AC100～240V用）

ケース色	制御出力	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式	新形式	標準価格（￥）
シルバー	電圧出力（SSR駆動用）	標準	—	——	——	——	——	——	◎形E5CN-QT-W	15,000
		標準または加熱冷却	2点					——	◎形E5CN-Q2T-W	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			——	◎形E5CN-Q2HBT-W	22,000
					——		RS-485	——	◎形E5CN-Q2H03T-W-FLK	29,000
				単相または三相ヒータ用検出機能				——	形E5CN-Q2HH03T-W-FLK	30,000
	電流出力	標準	—	——	——	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	——	◎形E5CN-CT-W	20,000
		標準または加熱冷却	2点					——	◎形E5CN-C2T-W	23,000
					2点			——	◎形E5CN-C2BT-W	25,500
					——		RS-485	——	◎形E5CN-C203T-W-FLK	32,500

＊1. 加熱冷却制御機能を使用する場合、補助出力を制御出力（冷却側）として使用します。
その場合、使用できる補助出力点数は1点減ります。また、制御出力（冷却側）の信号はリレー出力となります。
＊2. 伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、補助出力を使用し（補助出力なしタイプは、該当しません）、制御出力の信号はリレー出力となります。
使用できる補助出力点数は1点減ります。

制御出力1点タイプ（電源AC/DC24V用）

ケース色	制御出力	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式	新形式	標準価格（￥）
黒	リレー出力	標準	—	——	——	——	——	形E5CN-RT	◎形E5CN-RTD	15,000
		標準または加熱冷却	2点					形E5CN-R2T	◎形E5CN-R2TD	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			——	形E5CN-R2HBTD	22,000
					——		RS-485	——	形E5CN-R2H03TD-FLK	29,000
				単相または三相ヒータ用検出機能				形E5CN-R2HH03T-FLK	形E5CN-R2HH03TD-FLK	30,000
	電圧出力（SSR駆動用）	標準	—	——	——	——	——	形E5CN-QT	◎形E5CN-QTD	15,000
		標準または加熱冷却	2点					形E5CN-Q2T	◎形E5CN-Q2TD	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			——	◎形E5CN-Q2HBTD	22,000
					——		RS-485	——	◎形E5CN-Q2H03TD-FLK	29,000
				単相または三相ヒータ用検出機能				形E5CN-Q2HH03T-FLK	形E5CN-Q2HH03TD-FLK	30,000
	電流出力	標準	—	——	——	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	形E5CN-CT	◎形E5CN-CTD	20,000
		標準または加熱冷却	2点					形E5CN-C2T	◎形E5CN-C2TD	23,000
					2点			——	形E5CN-C2BTD	25,500
					——		RS-485	——	形E5CN-C203TD-FLK	32,500
シルバー	リレー出力	標準または加熱冷却	2点	——	——	——	——	——	形E5CN-R2TD-W	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			——	形E5CN-R2HBTD-W	22,000
					——		RS-485	——	形E5CN-R2H03TD-W-FLK	29,000
	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	——	——	——	——	——	形E5CN-Q2TD-W	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			——	形E5CN-Q2HBTD-W	22,000
					——		RS-485	——	形E5CN-Q2H03TD-W-FLK	29,000
	電流出力	標準または加熱冷却	2点	——	——	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	——	形E5CN-C2TD-W	23,000
					2点			——	形E5CN-C2BTD-W	25,500
					——		RS-485	——	形E5CN-C203TD-W-FLK	32,500

＊1. 加熱冷却制御機能を使用する場合、補助出力を制御出力（冷却側）として使用します。
その場合、使用できる補助出力点数は1点減ります。また、制御出力（冷却側）の信号はリレー出力となります。
＊2. 伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、補助出力を使用し（補助出力なしタイプは、該当しません）、制御出力の信号はリレー出力となります。
使用できる補助出力点数は1点減ります。

制御出力2点タイプ（電源AC100～240V用）

ケース色	制御出力1	制御出力2	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式（新旧形式の変更はありません）	新形式	標準価格（￥）
黒	リレー出力	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	——	2点	——	——	右に同じ	**形E5CN-RQ2BT**	22,000
					単相ヒータ用検出機能	——			右に同じ	**形E5CN-RQ2HT**	
					単相または三相ヒータ用検出機能				右に同じ	**形E5CN-RQ2HHT**	23,000
					——			RS-485	——	**◎形E5CN-RQ203T -FLK**	29,000
	電圧出力（SSR駆動用）	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	——	2点		——	右に同じ	**形E5CN-QQ2BT**	22,000
					単相ヒータ用検出機能	——			右に同じ	**◎形E5CN-QQ2HT**	
					単相または三相ヒータ用検出機能				右に同じ	**形E5CN-QQ2HHT**	23,000
					——			RS-485	右に同じ	**◎形E5CN-QQ203T -FLK**	29,000
	電流出力	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	——	2点	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	右に同じ	**形E5CN-CQ2BT**	26,000
					単相ヒータ用検出機能	——			右に同じ	**形E5CN-CQ2HT**	
					単相または三相ヒータ用検出機能				右に同じ	**形E5CN-CQ2HHT**	27,000
					——			RS-485	右に同じ	**形E5CN-CQ203T -FLK**	33,000
シルバー	リレー出力	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	単相ヒータ用検出機能	——	——	——	——	**◎形E5CN-RQ2HT-W**	22,000
	電圧出力（SSR駆動用）	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	単相ヒータ用検出機能	——	——	——	——	**形E5CN-QQ2HT-W**	
	電流出力	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	単相ヒータ用検出機能	——	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	——	**形E5CN-CQ2HT-W**	26,000

＊1.加熱冷却制御機能を使用する場合、制御出力2点を、各々加熱側、冷却側に使用します（どちらが加熱側、冷却側でもかまいません）。
＊2.伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力1を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、制御出力2あるいは補助出力を制御出力として使用します。

制御出力2点タイプ（電源AC/DC24V用）

ケース色	制御出力1	制御出力2	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式	新形式	標準価格（￥）
黒	電圧出力（SSR駆動用）	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	単相ヒータ用検出機能	——	——	——	**形E5CN-QQ2HT**	**形E5CN-QQ2HTD**	22,000
					——			RS-485	**形E5CN-QQ203T -FLK**	**形E5CN-QQ203TD -FLK**	29,000
	電流出力	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	——	2点	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	——	**形E5CN-CQ2BTD**	26,000
						——		RS-485	**形E5CN-CQ203T -FLK**	**形E5CN-CQ203TD -FLK**	33,000

＊1.加熱冷却制御機能を使用する場合、制御出力2点を、各々加熱側、冷却側に使用します（どちらが加熱側、冷却側でもかまいません）。
＊2.伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力1を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、制御出力2あるいは補助出力を制御出力として使用します。

アナログ入力タイプ

制御出力1点タイプ（電源AC100～240V用）

ケース色	制御出力	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式（新旧形式の変更はありません）	新形式	標準価格（￥）
黒	リレー出力	標準	—	——	——	——	——	右に同じ	**形E5CN-RL**	15,000
		標準または加熱冷却	2点	——	——		——	右に同じ	◎**形E5CN-R2L**	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			右に同じ	**形E5CN-R2HBL**	22,000
					——		RS-485	右に同じ	**形E5CN-R2H03L-FLK**	29,000
				単相または三相ヒータ用検出機能				右に同じ	**形E5CN-R2HH03L-FLK**	30,000
	高寿命リレー出力	標準または加熱冷却	2点	——	——	——	——	右に同じ	**形E5CN-Y2L**	22,000
	電圧出力（SSR駆動用）	標準	—	——	——	——	——	右に同じ	**形E5CN-QL**	15,000
		標準または加熱冷却	2点					右に同じ	◎**形E5CN-Q2L**	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			右に同じ	**形E5CN-Q2HBL**	22,000
					——		RS-485	右に同じ	**形E5CN-Q2H03L-FLK**	29,000
				単相または三相ヒータ用検出機能				右に同じ	**形E5CN-Q2HH03L-FLK**	30,000
	電流出力	標準	—	——	——	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	右に同じ	**形E5CN-CL**	20,000
		標準または加熱冷却	2点		2点			——	**形E5CN-C2BL**	26,000
					——			右に同じ	◎**形E5CN-C2L**	23,000
シルバー	リレー出力	標準	—	——	——	——	——	——	◎**形E5CN-RL-W**	15,000
	電圧出力（SSR駆動用）	標準	—	——	——	——	——	——	**形E5CN-QL-W**	
	電流出力	標準	—	——	——	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	——	**形E5CN-CL-W**	20,000

注. アナログ入力タイプには温度単位表示はありません。
＊1. 加熱冷却制御機能を使用する場合、補助出力を制御出力（冷却側）として使用します。
その場合、使用できる補助出力点数は1点減ります。また、制御出力（冷却側）の信号はリレー出力となります。
＊2. 伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、補助出力を使用し（補助出力なしタイプは、該当しません）、制御出力の信号はリレー出力となります。
使用できる補助出力点数は1点減ります。

制御出力1点タイプ（電源AC/DC24V用）

ケース色	制御出力	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式	新形式	標準価格（￥）
黒	リレー出力	標準または加熱冷却	2点	——	——	——	——	**形E5CN-R2L**	**形E5CN-R2LD**	20,000
				単相ヒータ用検出機能	2点			——	**形E5CN-R2HBLD**	22,000
				単相または三相ヒータ用検出機能	——		RS-485	——	**形E5CN-R2H03LD-FLK**	29,000
								——	**形E5CN-R2HH03LD -FLK**	30,000
	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	——	——	——	——	**形E5CN-Q2L**	**形E5CN-Q2LD**	20,000
	電流出力	標準または加熱冷却	2点	——	——	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	**形E5CN-C2L**	**形E5CN-C2LD**	23,000

＊1.加熱冷却制御機能を使用する場合、補助出力を制御出力（冷却側）として使用します。
その場合、使用できる補助出力点数は1点減ります。また、制御出力（冷却側）の信号はリレー出力となります。
＊2.伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、補助出力を使用し、制御出力の信号はリレー出力となります。
使用できる補助出力点数は1点減ります。

制御出力2点タイプ（電源AC100～240V用）

ケース色	制御出力1	制御出力2	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式（新旧形式の変更はありません）	新形式	標準価格（￥）
黒	リレー出力	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	——	2点	——	——	——	**形E5CN-RQ2BL**	22,000
						——		RS-485	——	**形E5CN-RQ203L -FLK**	29,000
	電圧出力（SSR駆動用）	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	単相ヒータ用検出機能	——	——	——	右に同じ	**形E5CN-QQ2HL**	22,000
					——	2点			——	**形E5CN-QQ2BL**	
						——		RS-485	右に同じ	**形E5CN-QQ203L -FLK**	29,000
	電流出力	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	——	2点	伝送出力可能（制御出力1を使用）	——	——	**形E5CN-CQ2BL**	26,000
						——		RS-485	右に同じ	**形E5CN-CQ203L -FLK**	33,000

＊1.加熱冷却制御機能を使用する場合、制御出力2点を、各々加熱側、冷却側に使用します（どちらが加熱側、冷却側でもかまいません）。
＊2.伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力1を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、制御出力2あるいは補助出力を制御出力として使用します。

制御出力2点タイプ（電源AC/DC24V用）

ケース色	制御出力1	制御出力2	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式	新形式	標準価格（￥）
黒	電流出力	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	2点	——	——	伝送出力可能（制御出力1を使用）	RS-485	——	**形E5CN-CQ203LD -FLK**	33,000

＊1.加熱冷却制御機能を使用する場合、制御出力2点を、各々加熱側、冷却側に使用します（どちらが加熱側、冷却側でもかまいません）。
＊2.伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力1を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、制御出力2あるいは補助出力を制御出力として使用します。

●プラグインタイプ

温度入力タイプ

制御出力1点タイプ（電源AC100～240V用）

ケース色	制御出力	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式（新旧形式の変更はありません）	新形式	標準価格（￥）
黒	リレー出力	標準	—	――	――	――	――	右に同じ	◎形E5CN-RTU	17,000
		標準または加熱冷却	1点					右に同じ	◎形E5CN-R1TU	20,000
			2点					右に同じ	◎形E5CN-R2TU	22,000
	電圧出力（SSR駆動用）	標準	—					右に同じ	◎形E5CN-QTU	17,000
		標準または加熱冷却	1点					右に同じ	◎形E5CN-Q1TU	20,000
			2点					右に同じ	◎形E5CN-Q2TU	22,000
	電流出力	標準	—			伝送出力可能（制御出力を使用）		——	◎形E5CN-CTU	21,000
		標準または加熱冷却	1点					——	◎形E5CN-C1TU	24,000
			2点					——	◎形E5CN-C2TU	26,000

＊1.加熱冷却制御機能を使用する場合、補助出力を制御出力（冷却側）として使用します。
その場合、使用できる補助出力点数は1点減ります。また、制御出力（冷却側）の信号はリレー出力となります。
＊2.伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、補助出力を使用し（補助出力なしタイプは、該当しません）、制御出力の信号はリレー出力となります。
使用できる補助出力点数は1点減ります。

制御出力1点タイプ（電源AC/DC24V用）

ケース色	制御出力	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式	新形式	標準価格（￥）
黒	リレー出力	標準	—	――	――	――	――	形E5CN-RTU	◎形E5CN-RTDU	17,000
		標準または加熱冷却	1点					形E5CN-R1TU	◎形E5CN-R1TDU	20,000
			2点					形E5CN-R2TU	◎形E5CN-R2TDU	22,000
	電圧出力（SSR駆動用）	標準	—					形E5CN-QTU	形E5CN-QTDU	17,000
		標準または加熱冷却	1点					形E5CN-Q1TU	形E5CN-Q1TDU	20,000
			2点					形E5CN-Q2TU	形E5CN-Q2TDU	22,000
	電流出力	標準	—			伝送出力可能（制御出力を使用）		——	形E5CN-CTDU	21,000
		標準または加熱冷却	1点					——	形E5CN-C1TDU	24,000
			2点					——	形E5CN-C2TDU	26,000

＊1.加熱冷却制御機能を使用する場合、補助出力を制御出力（冷却側）として使用します。
その場合、使用できる補助出力点数は1点減ります。また、制御出力（冷却側）の信号はリレー出力となります。
＊2.伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、補助出力を使用し（補助出力なしタイプは、該当しません）、制御出力の信号はリレー出力となります。
使用できる補助出力点数は1点減ります。

アナログ入力タイプ

制御出力1点タイプ（電源AC100～240V用）

ケース色	制御出力	制御モード ＊1	補助出力点数	ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能/形ES1B用電源	イベント入力点数	伝送出力 ＊2	通信	旧形式	新形式	標準価格（￥）
黒	リレー出力	標準または加熱冷却	1点	——	——	——	——	——	**形E5CN-R1LU**	20,000
			2点					——	**形E5CN-R2LU**	22,000
	電圧出力（SSR駆動用）	標準または加熱冷却	1点	——	——	——	——	——	**形E5CN-Q1LU**	20,000
			2点					——	**形E5CN-Q2LU**	22,000
	電流出力	標準または加熱冷却	1点	——	——	伝送出力可能（制御出力を使用）	——	——	◎**形E5CN-C1LU**	24,000
			2点					——	◎**形E5CN-C2LU**	26,000

注. アナログ入力タイプには温度単位表示はありません。
＊1.加熱冷却制御機能を使用する場合、補助出力を制御出力（冷却側）として使用します。
その場合、使用できる補助出力点数は1点減ります。また、制御出力（冷却側）の信号はリレー出力となります。
＊2.伝送出力機能を使用する場合、電流の制御出力を、伝送出力として使用します。
その場合、制御出力としては、補助出力を使用し（補助出力なしタイプは、該当しません）、制御出力の信号はリレー出力となります。
使用できる補助出力点数は1点減ります。

オプション（別売）

USB-シリアル変換ケーブル

形式	標準価格（￥）
形E58-CIFQ1	18,000

端子カバー

取りつけ対象	形式	標準価格（￥）
端子台タイプ	◎**形E53-COV17**	1,000

注. 形E53-COV10は、使用できませんのでご注意ください。

防水パッキン

形式	標準価格（￥）
形Y92S-29	205

注. 端子台タイプのみ本防水パッキンは本体に付属しています。

電流検出器（CT）

穴径	形式	標準価格（￥）
φ5.8	◎**形E54-CT1**	1,500
φ12.0	◎**形E54-CT3**	2,300

アダプタ

取りつけ対象	形式	標準価格（￥）
端子台タイプ	◎**形Y92F-45**	1,380

注. すでに、形E5B□用パネル加工されている場合にご使用ください。

ソケット（プラグインタイプ用）

種類	形式	標準価格（￥）
表面接続ソケット	◎**形P2CF-11**	680
表面接続ソケット（フィンガープロテクトタイプ）	◎**形P2CF-11-E**	730
裏面接続ソケット	◎**形P3GA-11**	590
裏面接続ソケット用端子カバー（フィンガープロテクトタイプ）	◎**形Y92A-48G**	230

フロントカバー

種類	形式	標準価格（￥）
硬質タイプフロントカバー	◎**形Y92A-48B**	435
軟質タイプフロントカバー	◎**形Y92A-48D**	345

サポートソフトウェア CX-Thermo（CXサーモ）

形式	標準価格（￥）
形EST2-2C-MV4	30,000

定格／性能

定格

電源電圧		電源電圧Dなしタイプ：AC100～240V 50/60Hz 電源電圧D付きタイプ：AC24V 50/60Hz/DC24V
許容電圧変動範囲		電源電圧の85～110%
消費電力	形E5CN	AC100～240V時：7.5VA（最大）（形E5CN-R2T AC100V時 3.0VA） AC/DC24V時：5VA/3W（最大）（形E5CN-R2TD AC24V時 2.7VA）
	形E5CN-U	AC100～240V時：6VA（最大） AC/DC24V時：3VA/2W（最大）（電流出力タイプでは、4VA/2Wになります。）
センサ入力		温度入力タイプ 熱電対：K、J、T、E、L、U、N、R、S、B、W、PLⅡ 白金測温抵抗体：Pt100、JPt100 非接触温度センサ：10～70℃、60～120℃、115～165℃、140～260℃ 電圧入力：0～50mV
		アナログ入力タイプ 電流入力：4～20mA、0～20mA 電圧入力：1～5V、0～5V、0～10V
入力インピーダンス		電流入力150Ω以下、電圧入力1MΩ以上（形ES2-HBを接続する際は、1：1接続でご使用ください）
制御方式		ON/OFFまたは2自由度PID（オートチューニング付）
制御出力	リレー出力	形E5CN：1a AC250V 3A（抵抗負荷）　電気的寿命10万回　最小適用負荷 5V 10mA 形E5CN-U：1c AC250V 3A（抵抗負荷）　電気的寿命10万回　最小適用負荷 5V 10mA
	電圧出力 （SSR駆動用）	出力電圧 DC12V±15%（PNP）　最大負荷電流 21mA、短絡保護回路付き
	電流出力	DC4～20mA/DC0～20mA　負荷600Ω以下　分解能 約10,000
	高寿命 リレー出力	1a AC250V 3A（抵抗負荷）　電気的寿命100万回 負荷電源電圧 AC75～250V（直流の負荷は接続できません） 最小適用負荷 5V 10mA　漏れ電流 5mA以下（AC250V 60Hz）
補助出力	点数	最大1点または2点（機種による）
	出力仕様	リレー出力 1a AC250V 3A（抵抗負荷）　電気的寿命10万回　最小適用負荷 5V 10mA
イベント入力	点数	最大2点（機種による：イベント入力B付きタイプのみ）
	外部接点 入力仕様	有接点入力時：ON：1kΩ以下　OFF：100kΩ以上
		無接点入力時：ON：残留電圧1.5V以下　OFF：漏れ電流0.1mA以下
		流出電流：約7mA（1接点あたり）
形ES1B用外部供給電源		DC12V±10%　20mA　短絡保護回路付き
設定方式		前面キーによるデジタル設定
指示方式		11セグメントデジタル表示および単発光表示（7セグメント表示も可能） 文字高さ　PV：11mm、SV：6.5mm
マルチSP機能		最大4個の目標値（SP0～SP3）を記憶し、イベント入力、キー操作、またはシリアル通信によって選択可能
バンク切替機能		なし
その他の機能		マニュアル出力、加熱冷却制御、ループ断線警報機能、SPランプ、警報機能、ヒータ断線検出機能、 40%AT、100%AT、操作量リミット、入力デジタルフィルタ、セルフチューニング、温度入力補正、 ラン/ストップ、プロテクト、制御出力ON/OFF回数カウント機能、開平演算機能、操作量変化率リミット、 簡易演算、PV/SVのステータス表示機能、簡易プログラム機能、冷却係数自動調整機能等
使用周囲温度		−10～+55℃（ただし、結露または氷結しないこと）/3年保証時：−10～+50℃
使用周囲湿度		相対湿度25～85%
保存温度		−25～+65℃（ただし、結露または氷結しないこと）

入力レンジ

●測温抵抗体／熱電対（マルチ入力）

入力種別	測温抵抗体					熱電対																非接触温度センサ				アナログ入力
名　称	Pt100			JPt100		K		J		T		E	L	U		N	R	S	B	W	PLⅡ	10～70℃	60～120℃	115～165℃	140～260℃	0～50mV
温度レンジ（℃）	850	500.0	100.0	500.0	100.0	1300	500.0	850	400.0	400	400.0	600	850	400	400.0	1300	1700	1700	1800	2300	1300	90	120	165	260	スケーリングにより−1999～9999、−199.9～999.9の範囲で使用。
	0.0		0.0		0.0		−20.0	−100	−20.0				−100				0	0	100	0	0	0	0	0	0	
	−200	−199.9		−199.9		−200				−200	−199.9	−200		−200	−199.9	−200										
設定値番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	24	25	19	20	21	22	23

□ は、ご購入時の設定状態です。

入力種別の適用規格は以下の通りです。

K、J、T、E、N、R、S、B：JIS C1602-1995、IEC584-1
L　：Fe-CuNi、DIN 43710-1985
U　：Cu-CuNi、DIN 43710-1985
W：W5Re/W26Re、ASTM E988-1990
JPt100：JIS C 1604-1989、JIS C 1606-1989
Pt100　：JIS C 1604-1997 IEC 751
PLⅡ　：ENGELHARD社のPLATINELⅡ起電力表による

●アナログ入力タイプ

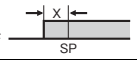
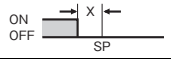
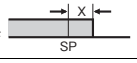
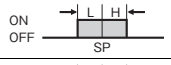
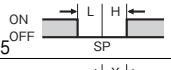
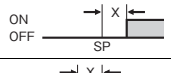
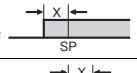
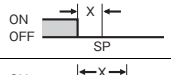
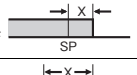
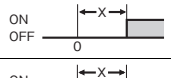
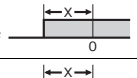
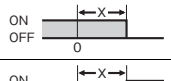
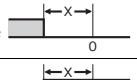
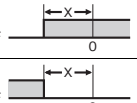
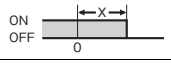
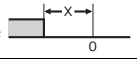
入力種別	電流		電圧		
入力仕様	4～20mA	0～20mA	1～5V	0～5V	0～10V
設定範囲	スケーリングにより以下のいずれかの範囲で使用 −1999～9999、−199.9～999.9、 −19.99～99.99、−1.999～9.999				
設定値番号	0	1	2	3	4

□ は、ご購入時の設定状態です。

警報種別

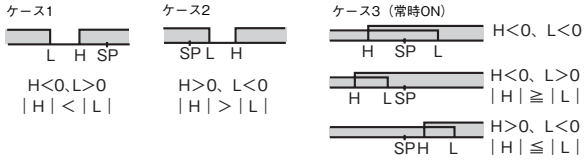
警報の種別を次の13種類から警報ごとに独立して設定できます。初期値は「2：上限」です。
出力として、補助出力に割り付けます。なお、ONディレー、OFFディレー(0～999s)も指定可能です。

注. ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出機能付きの機種では、警報1は、以下の警報種別での警報と、ヒータ断線警報・SSR故障警報・ヒータ過電流警報の、OR出力となります。警報1に、ヒータ断線警報・SSR故障警報・ヒータ過電流警報のみを出力する場合は、警報1の以下警報種別を0(警報機能なし)に設定します。

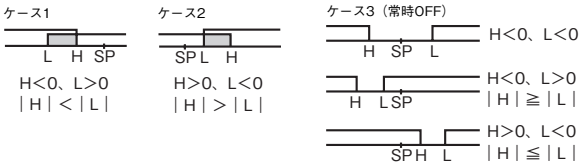
設定値	警報種別	警報出力機能		機能説明
		警報値(X)が正	警報値(X)が負	
0	警報機能なし	出力OFF		警報機能なし。
1	上下限 ＊1		＊2	目標値(SP)に対する偏差を警報上限値(H)、警報下限値(L)で設定します。
2	上限			目標値(SP)に対する上方の偏差を警報値(X)で設定します。
3	下限			目標値(SP)に対する下方の偏差を警報値(X)で設定します。
4	上下限範囲 ＊1		＊3	目標値(SP)に対する下方の偏差を警報値(X)で設定します。
5	上下限待機 シーケンス付 ＊1	＊5 	＊4	「1:上下限」の警報動作に待機シーケンスが付きます。＊6
6	上限待機 シーケンス付			「2:上限」の警報動作に待機シーケンスが付きます。＊6
7	下限待機 シーケンス付			「3:下限」の警報動作に待機シーケンスが付きます。＊6
8	絶対値上限			目標値(SP)に関係なく、現在値(PV)が警報値(X)より大きい時に警報がONとなります。
9	絶対値下限			目標値(SP)に関係なく、現在値(PV)が警報値(X)より小さい時に警報がＯＮとなります。
10	絶対値上限待機 シーケンス付			「8:絶対値上限」の警報動作に待機シーケンスが付きます。＊6
11	絶対値下限待機 シーケンス付			「9:絶対値下限」の警報動作に待機シーケンスが付きます。＊6
12	LBA (警報1種別のみ)	——		＊7
13	PV変化率警報	——		＊8

＊1. 設定値1、4、5は警報種別の上・下限値が個別に設定でき、L、Hで表しています。

＊2. 設定値：1　上下限警報



＊3. 設定値：4　上下限範囲



＊4. 設定値：5　上下限待機シーケンス付警報
上記　上下限警報で
・ケース1、2の場合、
ヒステリシスが上限・下限で重なる場合は、常時OFF
・ケース3の場合、常時OFF

＊5. 設定値：5　上下限待機シーケンス付警報
ヒステリシスが上限・下限で重なる場合は、常時OFF

＊6.「形E5CN/E5AN/E5EN/E5GN デジタル調節計 ユーザーズマニュアル」（カタログ番号：SGTD-734）
「4.2項 警報ヒステリシス」の「■待機シーケンス」を参照してください。

＊7.「形E5CN/E5AN/E5EN/E5GN デジタル調節計 ユーザーズマニュアル」（カタログ番号：SGTD-734）
「4.12項 ループ断線警報」の「■ループ断線警報(LBA)」を参照してください。

＊8.「形E5CN/E5AN/E5EN/E5GN デジタル調節計 ユーザーズマニュアル」（カタログ番号：SGTD-734）
「3.9項 警報出力を出すには」の「●PV変化率警報」を参照してください。

性能

指示精度		熱電対：＊1 端子台タイプ 形E5CN：(指示値の±0.3%または±1℃の大きい方)±1ディジット以下 プラグインタイプ 形E5CN-U：(指示値の±1%または±2℃の大きい方)±1ディジット以下 白金測温抵抗体： 端子台タイプ 形E5CN/プラグインタイプ 形E5CN-Uとも： (指示値の±0.2%または±0.8℃の大きい方)±1ディジット以下 アナログ入力 ： 端子台タイプ 形E5CN/プラグインタイプ 形E5CN-Uとも：±0.2%FS±1ディジット以下 CT入力： 端子台タイプ 形E5CN：±5%FS±1ディジット以下
温度の影響 ＊2		熱電対入力(R、S、B、W、PLⅡ)： 端子台タイプ 形E5CN：(±1%PVあるいは±10℃の大きい方)±1ディジット以下 プラグインタイプ 形E5CN-U：(±2%PVあるいは±10℃の大きい方)±1ディジット以下 その他の熱電対入力：＊3 端子台タイプ 形E5CN：(±1%PVあるいは±4℃の大きい方)±1ディジット以下 プラグインタイプ 形E5CN-U：(±2%PVあるいは±4℃の大きい方)±1ディジット以下 白金測温抵抗体入力： 端子台タイプ 形E5CN/プラグインタイプ 形E5CN-Uとも： (±1%PVあるいは±2℃の大きい方)±1ディジット以下 アナログ入力：端子台タイプ 形E5CN/プラグインタイプ 形E5CN-Uとも：(±1%FS)±1ディジット以下
電圧の影響 ＊2		
入力サンプリング周期		250ms
調節感度		熱電対/測温抵抗体マルチ入力タイプ：0.1～999.9EU(0.1EU単位) ＊4 アナログ入力タイプ：0.01～99.99%FS(0.01%FS単位)
比例帯(P)		熱電対/測温抵抗体マルチ入力タイプ：0.1～999.9EU(0.1EU単位) ＊4 アナログ入力タイプ：0.1～999.9%FS(0.1%FS単位)
積分時間(I)		0～3999s(1s単位)
微分時間(D)		0～3999s(1s単位) ＊5
制御周期		0.5、1～99s(1s単位)
マニュアルリセット値		0.0～100.0%(0.1%単位)
警報設定範囲		－1999～9999(小数点位置は入力種別による)
信号源抵抗の影響		熱電対：0.1℃/Ω以下(100Ω以下)、白金測温抵抗体：0.1℃/Ω以下(10Ω以下)
絶縁抵抗		20MΩ以上(DC500Vメガにて)
耐電圧		AC2,300V 50または60Hz 1min(異極充電部端子)
振動	誤動作	10～55Hz 20m/s^2 3軸方向 10min
	耐久	10～55Hz 片振幅0.75mm 3軸方向 2h
衝撃	誤動作	100m/s^2 3軸方向 各3回
	耐久	300m/s^2 3軸方向 各3回
質量	形E5CN	本体：約150g 取りつけ具：約10g
	形E5CN-U	本体：約110g 取りつけ具：約10g
保護構造	形E5CN	前面：IP66、リアケース：IP20、端子部：IP00
	形E5CN-U	前面：IP50、リアケース：IP20、端子部：IP00
メモリ保護		不揮発性メモリ(書込回数：100万回)
設定ツール		CX-Thermo Ver.4.0以上
設定ツール用ポート		形E5CNの底面：USB-シリアル変換ケーブル 形E58-CIFQ1を使用して、パソコン側USBポートと形E5CNの底面ポート間を接続。＊6
規格	認証規格 ＊7	UL61010-1、CSA C22.2 No.1010-1、KOSHA認証(一部形式のみ) ＊8
	適合規格	EN61010-1(IEC61010-1)：汚染度2、過電圧カテゴリⅡ、ロイド規格 ＊9
EMC指令		EMI EN61326 放射妨害電界強度 EN55011 Group1 classA 雑音端子電圧 EN55011 Group1 classA EMS EN61326 静電気放電イミュニティ EN61000-4-2 電磁界強度イミュニティ EN61000-4-3 バーストノイズイミュニティ EN61000-4-4 伝導性妨害イミュニティ EN61000-4-6 サージイミュニティ EN61000-4-5 電源周波数磁界イミュニティ EN61000-4-8 電圧ディップ/電断イミュニティ EN61000-4-11

＊1.K(－200～1300℃レンジ)、T、Nの－100℃以下とU、Lは±2℃±1ディジット以下。Bの400℃以下は規定なし。Bの400～800℃は±3℃以下。
R、Sの200℃以下は±3℃±1ディジット以下。Wは(±0.3%PVまたは±3℃の大きい方)±1ディジット以下。
PLⅡは(±0.3%PVまたは±2℃の大きい方)±1ディジット以下。
＊2.条件：周囲温度：－10℃～23℃～55℃ 電圧範囲：定格電圧の－15～＋10%
＊3.Kセンサの－100℃以下は±10℃以内
＊4.EUとは工業量単位(Engineering Unit)で、スケーリング後の単位とみなします。温度センサの場合は℃あるいは°Fとなります。
＊5.RT(ロバストチューニング)がONのときは0.0～999.9(0.1s単位)。
＊6.外部シリアル通信(RS-485)と設定ツール用ケーブル通信を同時使用可能
＊7.形E5CN-U(プラグインタイプ)は、オムロン製ソケット(形P2CF-11/形P2CF-11-E)を使用時のみUL Listing認証となります。
(形P3GA-11は、UL Listing認証の対象外となりますのでご注意ください。)
＊8.対応形式は http://www.fa.omron.co.jp/「**規格認定機種のご案内**」をご覧ください。
＊9.ロイド規格への適合については、「**形E5□N/形E5□N-H 共通の注意事項**」「**船舶規格の適合について**」をご覧ください

USB-シリアル変換ケーブル仕様

対応OS	Windows 2000/XP/Vista
対応ソフトウェア	CX-Thermo Ver.4以上
対応機種	形E5AN/形E5EN/形E5CN/形E5CN-U/ 形E5AN-H/形E5EN-H/形E5CN-H/形E5GN
USB I/F規格	USB Specification 1.1準拠
DTE速度	38400bps
コネクタ仕様	パソコン側：USB(タイプA プラグ) 温度調節器側：設定ツール用ポート(本体底面)
電源	バスパワー(USBホストコントローラから供給)
電源電圧	DC5V
消費電流	70mA
使用周囲温度	0～+55℃(ただし、結露または氷結しないこと)
使用周囲湿度	相対湿度10～80%
保存温度	−20～+60℃(ただし、結露または氷結しないこと)
保存湿度	相対湿度10～80%
高度	2,000m以下
質量	約100g

注. パソコンへドライバのインストールが必要です。インストール方法については、ケーブル付属の取扱説明書をご覧ください。

通信性能

伝送路接続	RS-485：マルチポイント
通信方式	RS-485(2線式半二重)
同期方式	調歩同期
プロトコル	CompoWay/F、Sysway、Modbus
通信速度	1200、2400、4800、9600、19200、 38400、57600bps
伝送コード	ASCII
データビット長＊	7、8ビット
ストップビット長＊	1、2ビット
誤り検出	垂直パリティ(なし、偶数、奇数) FCS(フレームチェックシーケンス)Sysway時 BCC(ブロックチェックキャラクタ) CompoWay/F時 CRC-16 Modbus時
フロー制御	なし
インターフェース	RS-485
リトライ機能	なし
通信バッファ	217バイト
通信レスポンス送信待ち時間	0～99ms 初期値：20ms

＊通信速度、データビット長、ストップビット長、垂直パリティの設定は、「通信設定レベル」でそれぞれ独立に設定できます。

電流検出器(CT)(別売) 定格

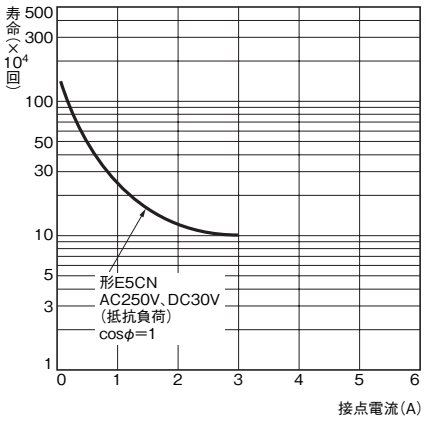
耐電圧	AC1,000V(1min)
耐振動	50Hz、98m/s^2
質量	約11.5g(形E54-CT1)、約50g(形E54-CT3)
付属品 (形E54-CT3のみ)	接触子(2個) プラグ(2個)

ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流警報

CT入力(ヒータ電流検出用)	単相ヒータ用検出機能タイプ：1点 単相または三相ヒータ用検出機能タイプ：2点
最大ヒータ電流	AC50A
入力電流値指示精度	±5%FS±1ディジット以下
ヒータ断線警報設定範囲 ＊1	0.1～49.9A(0.1A単位) 検出最小ON時間：100ms
SSR故障警報設定範囲 ＊2	0.1～49.9A(0.1A単位) 検出最小OFF時間：100ms
ヒータ過電流警報設定範囲 ＊3	0.1～49.9A(0.1A単位) 検出最小ON時間：100ms

＊1. ヒータ断線警報は、制御出力がONのときのヒータ電流を測定し、設定値(ヒータ断線検出電流値)より小さいとき、警報1機能を割り当てた出力がONとなります。
＊2. SSR故障警報は、制御出力がOFFのときのヒータ電流を測定し、設定値(SSR故障検出電流値)より大きいとき、警報1機能を割り当てた出力がONとなります。
＊3. ヒータ過電流警報は、制御出力がONのときのヒータ電流を測定し、設定値(ヒータ過電流検出電流値)より大きいとき、警報1機能を割り当てた出力がONとなります。

リレーの電気的寿命曲線(参考値)

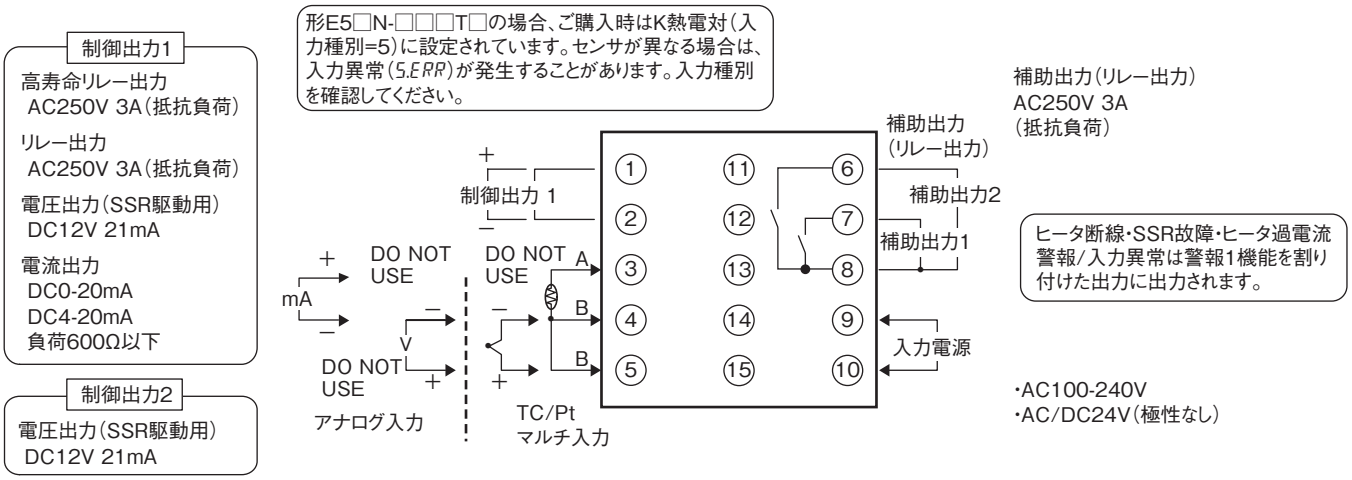


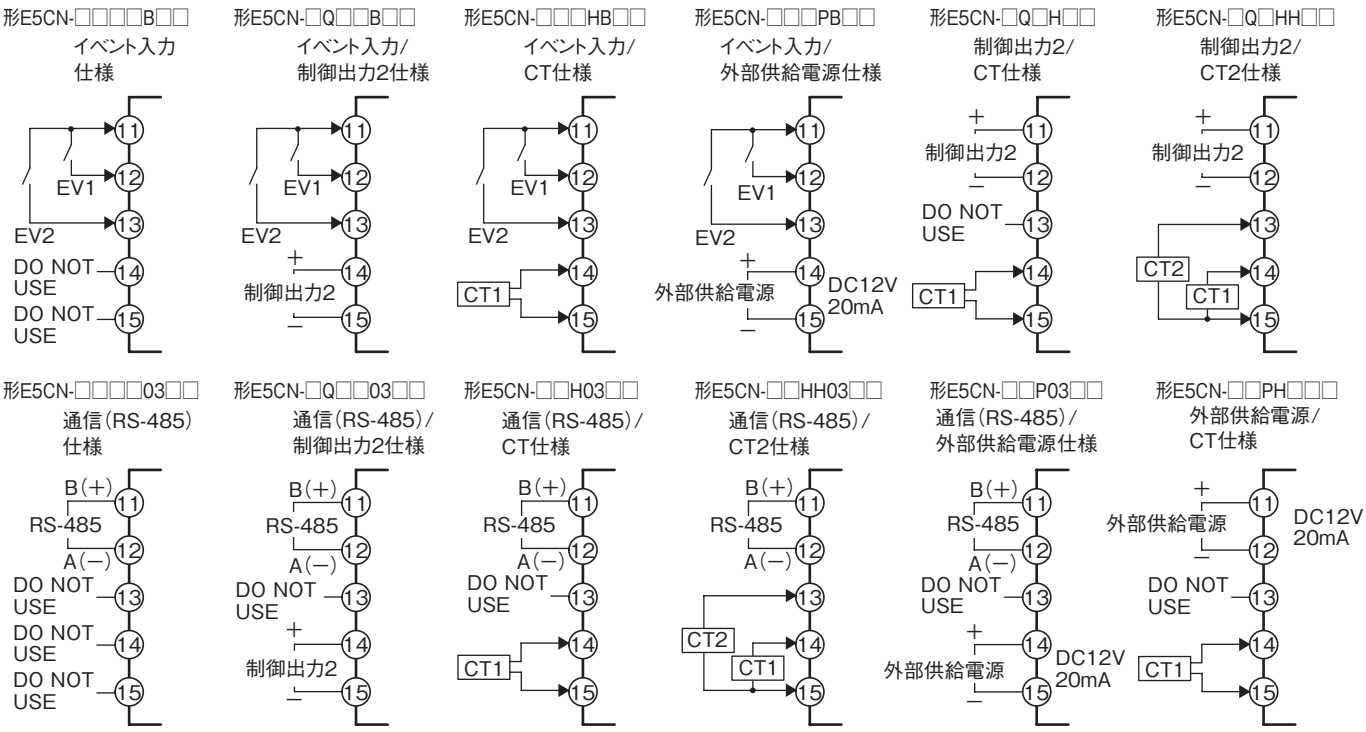
注. 高寿命リレー出力タイプには直流負荷は接続できません。

外部接続図

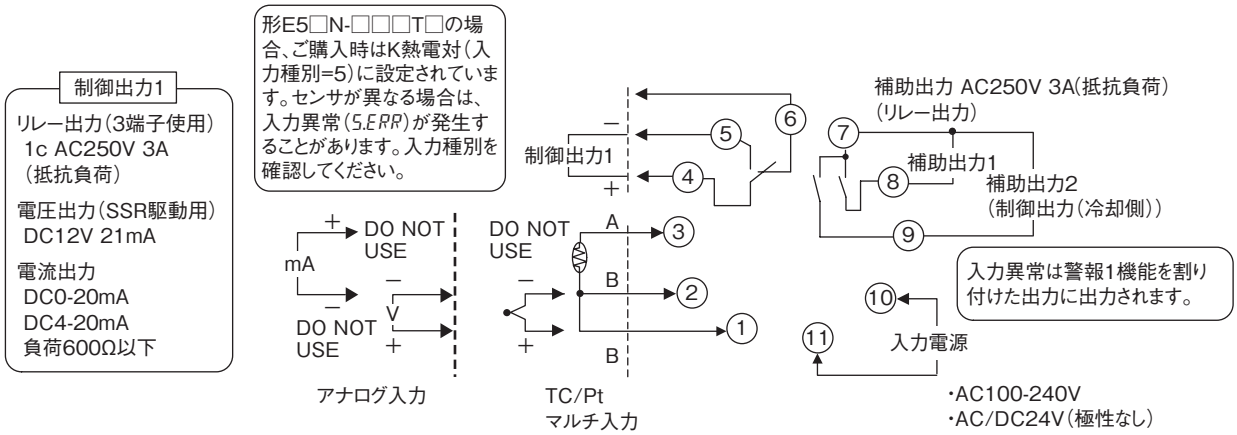
・電圧出力（SSR 駆動用）（制御出力）は内部回路と電気的に絶縁されていませんので接地タイプの熱電対を使用する場合は制御出力端子のいずれかをアースに接続しないでください。（接続しますと回り込み電流により、測定温度に誤差が発生します。）
・形ES1B用外部供給電源を別用途で使用される場合は当社営業担当者までご相談ください。

形E5CN



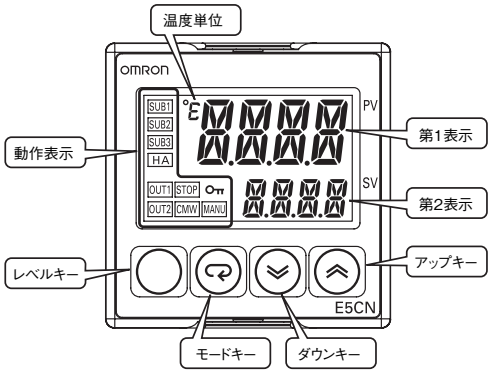


形E5CN-U



各部の名称

形E5CN
形E5CN-U
形E5CNと形E5CN-Uのフロントパネルは
共通となっています。



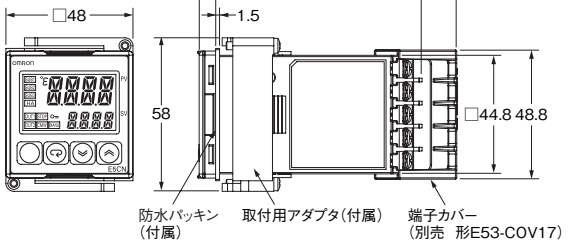
外形寸法

CADデータ マークの商品は、2次元CAD図面・3次元CADモデルのデータをご用意しています。
CADデータは、www.fa.omron.co.jp からダウンロードができます。

（単位：mm）

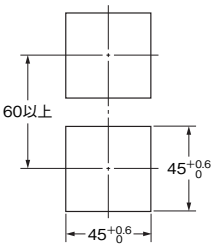
本体

形E5CN



注. 端子台は取りはずしできません。

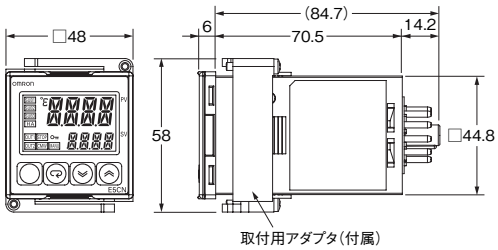
パネル加工寸法



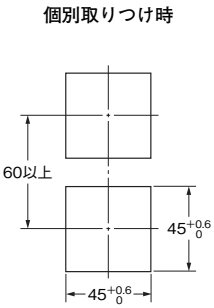
- 取りつけパネル厚は1～5mmです。
- 上下方向は密着取りつけはできませんので注意してください。（取りつけ間隔を守ってください）
- 防水になるように取りつけるには、本体に防水パッキンを挿入してください。
- 複数個を取りつけて使用される場合、本機の周囲温度が仕様を超えないようにご注意ください。

CADデータ

形E5CN-U



パネル加工寸法

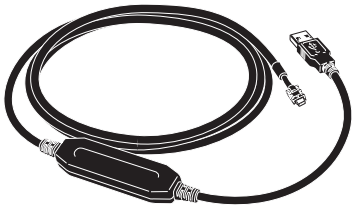


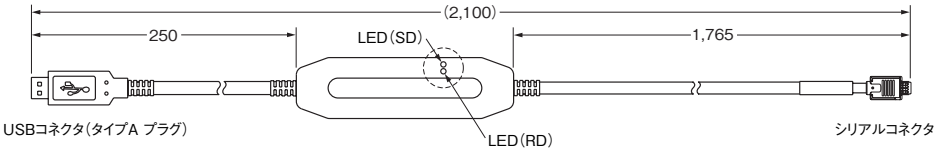
- 取りつけパネル厚は1～5mmです。
- 上下方向は密着取りつけはできませんので注意してください。（取りつけ間隔を守ってください）
- 複数個を取りつけて使用される場合、本機の周囲温度が仕様を超えないようにご注意ください。

CADデータ

オプション（別売）

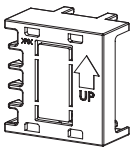
●USB-シリアル変換ケーブル
形E58-CIFQ1



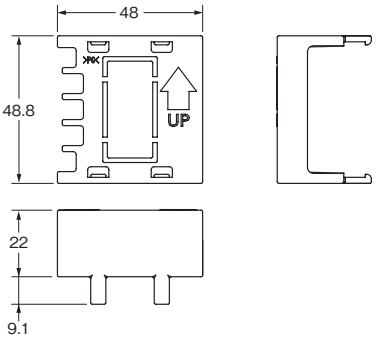


●端子カバー

形E53-COV17

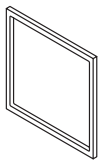


注. 従来品の端子カバー形E53-COV10は使用できません。



●防水パッキン

形Y92S-29〔DIN48×48用〕



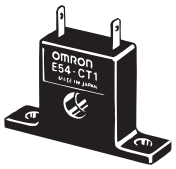
防水パッキンを紛失、破損した場合は別途、次の形式でご注文ください。

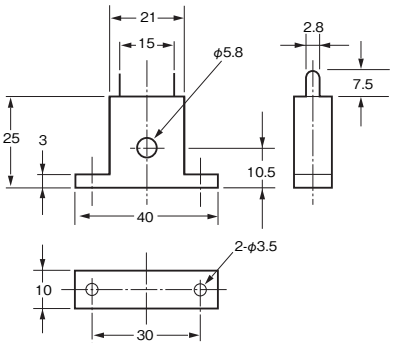
端子台タイプで防水パッキンを使用される場合、保護構造はIP66となります。(IP66の防水レベルを確保するために、ご使用環境によっては劣化、収縮または硬化するため定期的な交換をおすすめします。定期的な交換時期は使用環境によって異なります。お客様でご確認ください。1年以下を目安としてください。なお、定期的な交換をされない場合の防水レベルは当社では責任を負いかねます。)

防水構造が不要な場合は、防水パッキンを取りつける必要はありません。

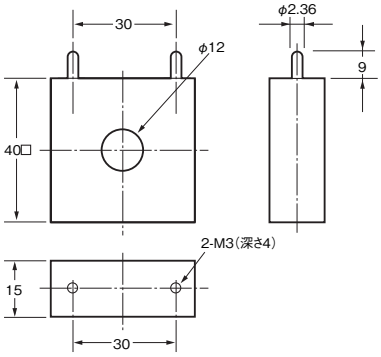
●電流検出器

形E54-CT1





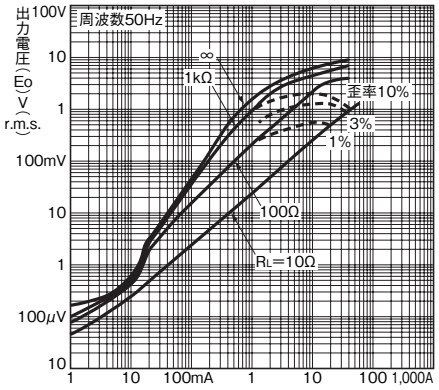
形E54-CT3



貫通電流(Io)対出力電圧(Eo)特性(参考値)

形E54-CT1

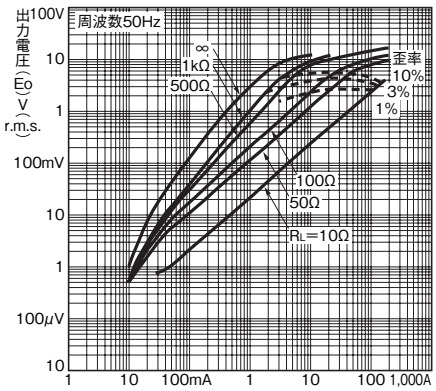
連続最高ヒータ電流：50A(50/60Hz)
巻数　：400±2ターン
巻線抵抗　：18±2Ω



貫通電流(Io)対出力電圧(Eo)特性(参考値)

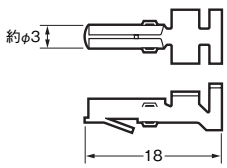
形E54-CT3

連続最高ヒータ電流：120A(50/60Hz)
(ただし、オムロンの温調器の連続最高ヒータ電流値は50Aです。)
巻数　：400±2ターン
巻線抵抗　：8±0.8Ω

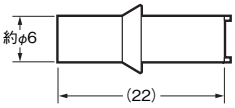


形E54-CT3付属品

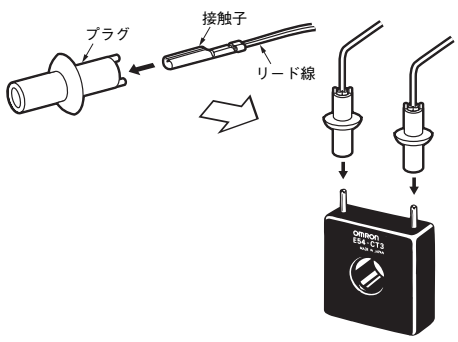
・接触子



・プラグ



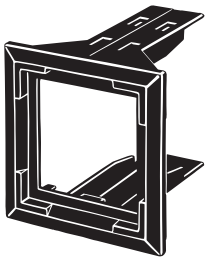
〈接続例〉

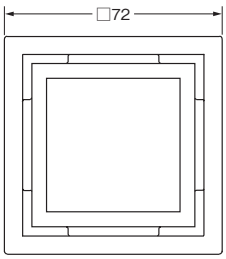


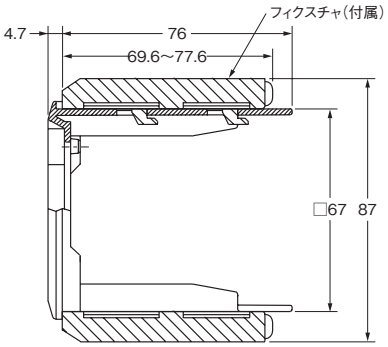
●アダプタ

形Y92F-45

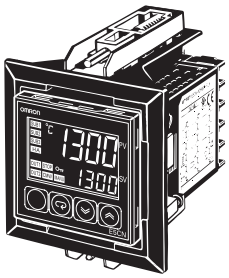
注1. すでに形E5B□用にパネル加工されている場合にご使用ください。
2. アダプタの色は、黒色しかありません。

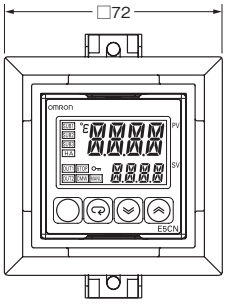


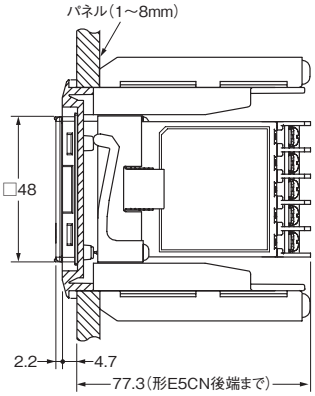




〈形E5CN取りつけ例〉



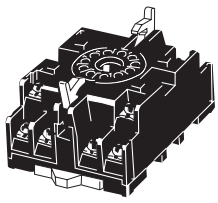


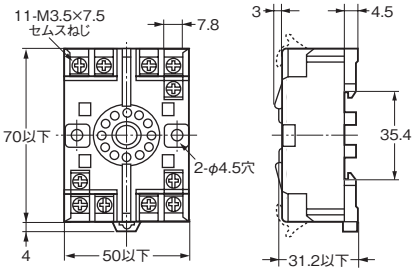


●形E5CN-U配線用接続ソケット

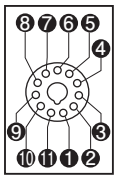
表面接続ソケット

形P2CF-11

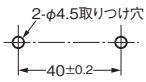




端子配置/内部接続
(TOP VIEW)



取りつけ穴加工寸法

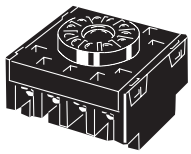


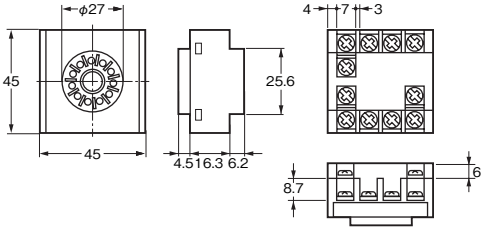
注. DINレール取りつけもできます。

注. フィンガープロテクトタイプ(形P2CF-11-E)も用意しております。

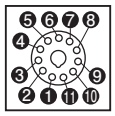
裏面接続ソケット

形P3GA-11





端子配置/内部接続
(BOTTOM VIEW)



注1. 他のタイプのソケットは、精度に影響を与えますので使用しないでください。
2. フィンガープロテクト用端子カバー(形Y92A-48G)も用意しております。

オムロン商品ご購入のお客様へ

ご注文に際してのご承諾事項

平素はオムロン商品をご愛用いただき誠にありがとうございます。
さて本カタログにより当社制御機器商品（以下当社商品といいます）をご注文いただく際、見積書、契約書、仕様書などに特記事項のない場合には、次の適合用途の条件、保証内容等を適用いたします。下記内容をご確認いただき、ご承諾のうえご注文ください。

1. 保証内容

① 保証期間

当社商品の保証期間は、ご購入後またはご指定の場所に納入後1年といたします。

② 保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により当社商品に故障を生じた場合は、代替品の提供または故障品の修理対応を、製品の購入場所において無償で実施いたします。
ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。

a) 本カタログまたは仕様書などに記載されている以外の条件・環境・取り扱いならびにご使用による場合
b) 当社商品以外の原因の場合
c) 当社以外による改造または修理による場合
d) 当社商品本来の使い方以外の使用による場合
e) 当社出荷当時の科学・技術の水準では予見できなかった場合
f) その他、天災、災害など当社側の責ではない原因による場合

なお、ここでの保証は、当社商品単体の保証を意味するもので、当社商品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。

2. 責任の制限

① 当社商品に起因して生じた特別損害、間接損害、または消極損害に関しては、当社はいかなる場合も責任を負いません。
② プログラミング可能な当社商品については当社以外の者が行ったプログラム、またはそれにより生じた結果について当社は責任を負いません。

3. 適合用途の条件

① 当社商品を他の商品と組み合わせて使用される場合、お客様が適合すべき規格・法規または規制をご確認ください。
また、お客様が使用されるシステム、機械、装置への当社商品の適合性は、お客様自身でご確認ください。
これらを実施されない場合は、当社は当社商品の適合性について責任を負いません。

② 下記用途に使用される場合、当社営業担当者までご相談のうえ仕様書などによりご確認いただくとともに、定格・性能に対し余裕を持った使い方や、万一故障があっても危険を最小にする安全回路などの安全対策を講じてください。

a) 屋外の用途、潜在的な化学的汚染あるいは電気的妨害を被る用途または本カタログに記載のない条件や環境での使用
b) 原子力制御設備、焼却設備、鉄道・航空・車両設備、医用機械、娯楽機械、安全装置、および行政機関や個別業界の規制に従う設備
c) 人命や財産に危険が及びうるシステム・機械・装置
d) ガス、水道、電気の供給システムや 24 時間連続運転システムなど高い信頼性が必要な設備
e) その他、上記a) ～d) に準ずる、高度な安全性が必要とされる用途

③ お客様が当社商品を人命や財産に重大な危険を及ぼすような用途に使用される場合には、システム全体として危険を知らせたり、冗長設計により必要な安全性を確保できるよう設計されていること、および当社商品が全体の中で意図した用途に対して適切に配電・設置されていることを必ず事前に確認してください。
④ 本カタログに記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認のうえ、ご使用ください。
⑤ 当社商品が正しく使用されずお客様または第三者に不測の損害が生じることがないよう使用上の禁止事項および注意事項をすべてご理解のうえ守ってください。

4. 仕様の変更

本カタログ記載の商品の仕様および付属品は改善またはその他の事由により、必要に応じて、変更する場合があります。
当社営業担当者までご相談のうえ当社商品の実際の仕様をご確認ください。

5. サービスの範囲

当社商品の価格には、技術者派遣などのサービス費用は含まれておりません。
お客様のご要望がございましたら、当社営業担当者までご相談ください。

6. 価格

本カタログに記載の標準価格はあくまでも参考であり、確定されたユーザ購入価格を表示したものではありません。
また、消費税は含まれておりません。

7. 適用範囲

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。
日本国外での取引および使用に関しては、当社営業担当者までご相談ください。

- 本誌には主に機種のご選定に必要な内容を掲載し、ご使用上の注意事項等は掲載しておりません。
- ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容については、必ずユーザーズマニュアルをお読みください。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非住居者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。

オムロン株式会社　インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

●お問い合わせ先

カスタマサポートセンタ

フリーコール **0120-919-066**（クイック　オムロン）

携帯電話・PHSなどではご利用いただけませんので、その場合は下記電話番号へおかけください。

電話 055-982-5015（通話料がかかります）

【技術のお問い合わせ時間】

■営業時間：8:00～21:00　　■営業日：365日

【営業のお問い合わせ時間】

■営業時間：9:00～12:00/13:00～17:30（土・日・祝祭日は休業）

■営業日：土・日・祝祭日/春期・夏期・年末年始休暇を除く

●FAXによるお問い合わせは下記をご利用ください。
カスタマサポートセンタ お客様相談室　FAX 055-982-5051

●その他のお問い合わせ先
納期・価格・修理・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン営業員にご相談ください。

オムロン制御機器の最新情報がご覧いただけます。

www.fa.omron.co.jp

緊急時のご購入にもご利用ください。

Web版カタログ　2009年10月現在

(C) OMRON Corporation 2009　All Rights Reserved.
お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください